

だめか報

1/15

No.203

毎月1日・15日発行

発行 新潟県亀田町役場 電話2111(代)

編集 企画 課



いっせいにスタート (諏訪神社前)

新しい年を祝うかのようにおだやかな天候で明けた一、九八〇年。ことしも第八回元旦マラソンが約三〇〇人の参加者のもとで行われました。諏訪神社境内には選手や応援の人たちでごったがえしています。

宮原町長から「ことしも健康で頑張って無事に完走してください」と年頭のあいさつを受け、全員で健康祈願のあと、いっせいにスタートです。

ことし一年を無事に走りぬけられるようにと精一杯走っている選手に沿道の人たちは盛んに応援していました。

80年代の幕明け元旦マラソンでスタート

—とじて保存してください—



応援を背にがんばっています

▽一五〇〇分

▽二〇〇〇分

▽五〇〇〇分

- 一位 坂井誠也さん (六分二十三秒)
- 二位 小川慶介さん (六分二十五秒)
- 三位 大倉正弘さん (六分二十五秒)
- 一位 岡田裕輔さん (八分〇六秒)
- 二位 三沢正和さん (八分〇九秒)
- 三位 菅原和幸さん (八分二十七秒)
- 一位 松井定夫さん (十六分四十九秒)
- 二位 佐藤博さん (十七分〇七秒)
- 三位 大沢隆さん (十七分十五秒)

人口のうごき

世帯数 6,672(+17) 55.1.1.現在

区分	人口	出生	死亡	転入	転出
総数	26,378 (+71)	34	12	122	73
男	12,896 (+42)	24	6	57	33
女	13,482 (+29)	10	6	65	40

()は前月比

おもな記事

- 2頁・五十三年度決算
一般会計五千三百万円の黒字
- 3頁・二月三日、町長選挙の投票日
・国民年金現況届
- 4頁・小、中学生将棋大会
・一九八〇年世界農林業センサスにご協力ください
- 5頁・亀田民謡の源流を探る
・短歌、俳句
- 6頁・保育園児を募集
・大型店出店に陳情、意見申出ください

自由な判断で責任ある一票を!

2月3日町長選挙の投票日

選挙の告示日: 1月27日
投票時間 午前7時から午後6時まで



昨年の衆議院選挙 (町民会館)

投票のできる人
一、住所要件
このたびの選挙は、一月二十日を登録基準日に決定しました。

任期満了に伴う亀田町長選挙が二月三日に執行されます。
これから四年間町政をまかせる身近な選挙です。

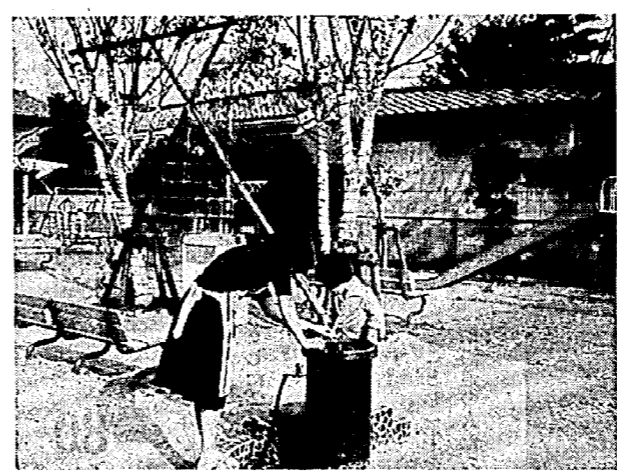
投票のしかた
町長選挙の投票は記号式です。
(不在者投票は従前の方法) 投票用紙に候補者の氏名が印刷されてあります。

投票のしるべき人
選挙違反をおかした、公民権停止者は除かれます。
一月一日以降町内で転居された人は、前の住所地の投票所で投票してもらいます。

昭和五十三年度町の家計簿

一般会計 五千三百万円の黒字決算
西小学校建設・中央児童遊園工事など

昭和五十三年度の一般会計歳入歳出決算が、さる十二月十一日から開会された十二月定例町議会において認定されました。
決算は、昭和五十三年度中に会計に入った金と仕事に使われた金です。

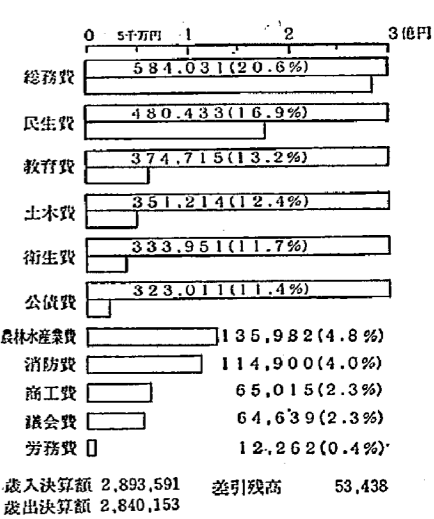


中央児童遊園 (本町郵便局跡地)

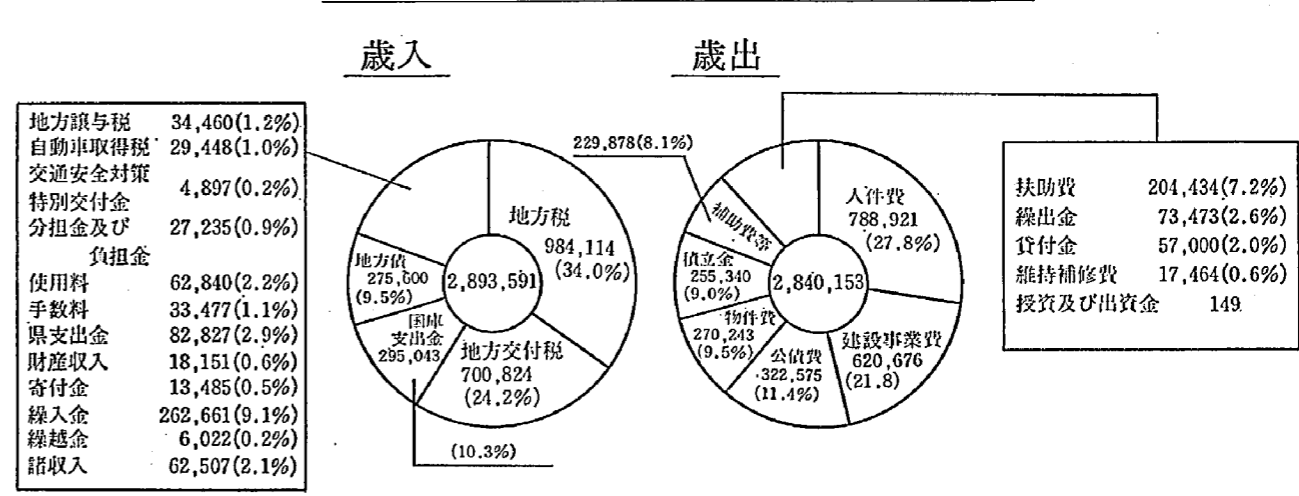
この伸び率は昭和五十二年決算における対前年度の増加率(歳入二・〇割、歳出二・三割)と比較しますと減少しています。
これは五十三、五十四年度継続事業の西小学校建設事業をはじめ、城山都市下水路、南線街路、亀田公園などの都市計画事業等に積極的

歳入
(町の会計に入った金)
一般財源は、一九億九千二百八十八万二千円(二・〇割)の伸び、地方交付税七億八千二百四十四万二千円(二・〇割)の伸びなどです。
特定財源は、八億六千三百九十九万九千九百九十九円(二・〇割)の伸び、国、県支出金三億七千七百七十七円(一・八割)の減、地方債二億七千四百九十九万九千九百九十九円(一・八割)の減。

目的別歳出の内訳



性質別決算の内訳 (単位千円)



登録者数及び区別投票所

Table with columns for voting district, voting location, number of registrants, and related areas.

簡単にできる不在者投票

Form for absentee voting titled '亀田町長選挙投票' with fields for name, address, and a stamp.

立候補の届出
町長選挙に立候補される人は、次の手続きをしてくださいます。
一、立候補の届出は、一月二十七日、二十八日(二日間)午前八時三十分から午後五時までにしなければなりません。

国民年金現況届の提出期日
提出期日
昭和五十三年の現況届からとなります。(一月、二月、三月生まれの受給者は今回だけ現行どおり二月十五日です。)

小中学生将棋大会

優勝 Aブロック 小林哲朗 君
Bブロック 太田雄一 君



熱戦する豆棋士たち

今年の正月は、暖冬異変のため雪のない好天気続きで、電気店、衣料品店は冬製品が売れないで、思惑がはずれたようです。
おとそ気分もぬけない一月五日、小中学生将棋大会が公民館で開催され、四十人の豆棋士が参加し、午後三時まで熱戦を続けました。とくにこの大会では、白根市の大会で優勝した小林哲朗君（亀中一年生）が抜群の強さを発揮しまして、Aブロックで優勝を果しました。Bブロックでも太田雄一君（亀中一年生）が、昨年の入賞からみごとに優勝を遂げました。

町民囲碁将棋大会

恒例になりました新春囲碁・将棋大会は、今年で六回目を迎え、「我こそは天狗なり」をめざして館長杯争奪戦が繰りひろげられます。
一月二十日

- (Aブロック)
- 優勝 小林 哲朗君
 - 準優勝 藤田 桂君
 - 三位 石井 浩君
- (Bブロック)
- 優勝 太田 雄一君
 - 準優勝 金塚不二男君
 - 三位 山本 太志君

教育委員 飯村孝善氏再任
飯村孝善氏は昭和五十四年十二月二十四日で任期満了となりましたが、十二月定例町議会において再任されました。

第四回 古紙の回収結果

新聞	五、一〇〇箱
雑誌	二、三四〇箱
ダンボール	五九〇箱
計	八、〇三〇箱
売上代金	七五、六二〇円
◎五十四年九月～十二月の実績報告	
新聞	二六、六〇五箱
雑誌	二〇、一九一箱
雑誌	一〇、三九五箱
ダンボール	五八、六一〇箱
計	二〇、五四〇箱
計	三八、七七〇箱
売上代金	三〇九、三四一円
※毎月二十日に回収を行います。	

福寿大学 一月二十四日 古典文学の学習

年々この大会は、回を重ねるごとに参加者が増え、昨年では、将棋・囲碁を合わせて百人近い棋士の参加をみています。
宮腰町長をはじめ武田、長谷川議員もこの大会の常連で楽しみにしています。
すでに、小・中学生の将棋大会は終了、大人顔負けの豆棋士も二人いて、この大会にはオプザーバーとして参加することになっていきます。
どうぞ、お気軽に申込みください。
▽日時：一月二十日(日) 午前九時から午後五時
▽会場：公民館大ホール

福寿大学は、すでに一月八日に映画観賞、宮腰町長の新年度町事案と予算を学習して三学期のスタートをきりました。
一月はもう一回学習の機会があり寒さに負けず二百余人の学生は真面目に、学習意欲をもって通学しています。
一年のカリキュラムのなかでも、特に古典文学の授業は難しい学習の一環ですが、講師の巧みな講義によ

りわかりやすく興味をもつて聴講されています。
佐竹熊一さん：昨年の古典文学「方丈記」も池田講師の巧みな講義のため、たいくつするどころか興味をもって聞くことができました。
玉木善作さん：時代の背景がよくわかり、講師の話に魅せられました。たまには大学生ですら古典文学を学ぶことはいとおもいます。

亀田町民謡の源流を探る

その5

亀田甚句私考(1) 熊木 三郎
「唄は世につれ、世は唄につれ」と言いますが、亀田の民謡として、古くから受け継がれてきた郷土芸能である亀田甚句は、長い歴史の移り変わりの中で、時には爆発的に栄え、時には氣息奄奄と檝火の様に消え去らんとし、尚四百年近くに亘り無形文化財的要素を秘め乍ら、伝承されて来た貴重な先人の遺産であります。

のと考えられますが、甚句に關係した資料も記録も江戸中期以前のものはないと見えて来ません。古老の話や、亀田町史にある町史の流の中からは、私なりに、その源流を探ることは出来ませんでした。念仏踊りに近いものから発生した「口説き唄」がその後益踊り唄となり、昭和三十五年頃から、亀田甚句といわれ、全国で紹介された訳です。その亀田甚句発祥の伝承話には、四つの説があります。

西歴一六三六年(頃) 中谷内新田(現在の亀田町)の開拓許可を受けた慶安四年(西歴一六五一年)の頃、そして部落造りが進められてきた承応二年(西歴一六五二年)諏訪社を勧請した頃、農民の人達が豊稔を祈って門前町(今の横町)の細長い参道に細長い輪を作ったのが始まりという三つの説です。

その四はもつと古く、永禄、天正の頃からだといふ説もあります。前の三つの説はその期間が十五年位ですから、諏訪社勧請の折、喜びを表現して集団的に踊ったのが発生と考えられます。益踊りや、念仏踊りは最初阿波踊りの様に阿波踊りであったものが、戦国時代頃から細長い輪踊りに大部分が変化したといわれます。所謂亀田甚句の輪踊りは亀田町だけでなく、現在の東新湯を含む亀田郷の広い全域に、各

短歌

斎藤 吉江
シクラメン白極まりて咲き
みたり寂しき花と見て通り
来ぬ

富樫 金井
十人の厨仕事に明け暮れし
香き日憶ひ白菜を刻む

関本 清美
雨風に晒して樹骸白々と傾
きかけて崖の端に立つ

鈴木八千代
しゃぼん玉飛ばしてはしゃ
ぎいる子等の声玉に乗り舞
を越えくる

斎藤 甚作
今日もまた誌面賑わす汚職
記事人間性の善は何処へ

今すぐ役立つ
消費者情報
テレホンサービス
ダイヤルしましょう
(025)77000番

◎一月十八日(二十一日)
消費生活相談事例

◎一月二十二日(二十四日)
石油製品の価格動向

◎一月二十五日(二十八日)
電気冷蔵庫とエアコンデ
ィンホナーに消費電力量
の表示

◎一月二十九日(三十一日)
消費生活相談事例

俳句

青々と伸びて冬草花つけし
冬晴のこの冬晴の鳥瓜
雪吊の清み一亭の整ひし
これ以上なき冬日和女等に
残る日に用書き留めし古曆
雪を待つばかりの庭の日射かな
大壺の影やはらかや冬座敷
極月の空の蒼さを仰ぎけり
世に在らば吾が子幾つや年の暮
足袋白く和服の女若々し
父に似て愛想よき児やちゃんこ
廻りある床屋のポール街師走
メモしたる日々の還らず古曆
雑貨屋の二階の窓の干蒲団

亀山 其國
長谷川耕畝
大山清治郎
佐藤 妙子
五十嵐みつ子
竹矢 好子
山田フミ子
福嶋 道子
野俣 俣
村尾 ひな
熊倉 静子
田村 和子
堀内きみい
高橋 ムツ

諏方方取



全国各地の益踊り唄や甚句がそうである様に、亀田甚句も所謂「念仏踊り」に近いものから、発祥したと

江戸中期の諏訪社(加藤卓司氏録)

差押物件(電話) 公売のお知らせ
日時：昭和五十五年一月十七日(木)
午前十時から 十一時まで
場所：亀田町役場 会議室

休日当番医院

(午前9時から午後5時まで)

1月15日...藤崎 医院 (本町3) ☎81-3072

20日...押木 医院 (本町4) ☎81-2052

27日...堀 医院 (戸山4) ☎82-3031

2月3日...高橋 耳鼻科 (元町3) ☎81-5840

渡辺 病院 (西町2) ☎82-3111
当直医在院、緊急を要する場合診療に応じます。



栄徳寺保育園の運動会

昭和55年度

町立 私立 保育園児を募集

申込み2月1日から2月15日まで

昭和五十五年度の町立、私立の保育園児を二月一日(金)から二月十五日(金)まで募集します。
 入園ご希望の方は、次により早めに手続きをしてください。
 通園区域は原則として表のとおりですが、入園申込みの状況により変更することもあります。
 なお、現在入園して引き続き当保育園を希望される方は、在園へ書類を提出してください。
 ▼入園の資格
 昭和五十五年四月一日現在で満一歳六カ月以上の幼児で、母親などが、勤務その他の理由により、家庭で保育ができない幼児。

- ▽申込みの受付つぎの関係書類を添えて申込みください。
- ①入園申請書(各保育園にあります)
- ②勤労所得者は昭和五十四年の源泉徴収票(幼児の両親、祖父母も含む)
- ③家庭内で内職をしている方は、内職工資支払証明書(各保育園に用意してあります)
- ④家族が病気などの場合は医師の証明書(七十歳以上の老人は不要です。)
- ▽受付期間
 昭和五十五年二月一日から二月十五日まで

募集定員および通園区域

保育園名	定員	通園区域
町立第一保育園	110人	7.8.9.10.14.18.19.20.24.25.26.40.48区
町立第二保育園	150	1.2.11.12.13.17.51.54区
町立第三保育園	150	15.16.27.28.29.30.37区
町立第四保育園	150	3.4.23.52.53.55.56区
袋津保育園	150	31.32.33.34.35区
栄徳寺保育園	90	36.41.42.49.50区
平和の園保育園	60	5.6.21.22区
早通保育園	60	38.39.43.44.45.46.47区
計	920	

大型店出店について
 陳情・意見申し出ください

魚田町に別表のような大規模小売店舗設置の届出がありました。これらの大型店出店に係る問題について、陳情、意見の申出を希望する方は、魚田商工会議所に設置した商業活動調整協議会に申出ください。
 ◇申出資格：魚田町内に在る団体、組織の長、またはこれに準ずる者。
 ◇陳情、意見：簡潔な書面により、住所、代表者名を記入してください。(後日、聴聞会に口頭説明をすること)
 ◇締切：一月三十一日(木)午後五時まで
 ◇申込場所：魚田商工会議所 新明町二二二三〇 電話(0)一五一二番

(別表)

会社名	シャスコ 錦	錦ニチイ 錦イチムラ	錦丸大	錦水沢家具
名称	新潟魚田ショッピングセンター(仮称)	ニチイ魚田ショッピングデパート(仮称)	錦丸大魚田店	水沢の家具魚田店
住所	荻曾根字土居内564番地	西町3丁目1185番地	船戸山字抜湯982番地	旭3丁目1148番地
敷地面積	7,940㎡(2,406坪) 駐車場を除く	9,720㎡(2,945坪) 駐車場を含む	5,024㎡(1,522坪) 駐車場を除く	5,981㎡
店舗面積	12,082㎡	12,662㎡	7,500㎡	6,054㎡
取扱品種	家庭用品、玩具、文房具、スポーツ用品、インテリア、婦人、紳士、子供衣料、ベビー用品、呉服、寝具、食料品、日用雑貨、飲食	電気製品、ハウジング、スポーツ用品、飲食、婦人、子供、紳士衣料、呉服、寝具、食料品、家庭用品	寝具、生地、手芸品、呉服、文具、書籍、レコード、電気製品、玩具、スポーツ用品、雑貨、飲食、婦人、紳士、子供衣料、肌着、アクセサリ、化粧品、靴、日用雑貨、食料品	和洋家具、日用雑貨
開店日	55年11月1日	55年12月1日	56年3月1日	55年12月2日
閉店時刻	午後8時、但し年間120日は30分延長	午後7時、但し年間150日は8時閉店	午後7時 但し年間120日は30分延長	午後7時30分 但し年間93日(7.8.12月)は8時30分
休日日数	20日	24日	25日	1日
初年度売上目標額	576,250万円	506,350万円	350,000万円	150,000万円
来店客数	平日3,000人 休日5,150人	平日3,760人 土曜5,665人 日祭日9,299人	平日3,200人 休日8,000人	平日116人 日祭日514人
商圏人口	64,927人(魚田、横越、京ヶ瀬、新潟、新津)	105,542人(魚田、横越、京ヶ瀬、新潟、新津、水原)	79,300人(魚田、横越、京ヶ瀬、荻川、新潟)	455,440人(東新潟、魚田、新津、五泉、村松、北蒲原)
駐車収容数	500~600台 自転車300台	350台 自転車200台	500台 自転車400台	70台 自転車40台